

# 鹿児島県漁海況週報

平成22年10月14日発行(10月7日～10月13日)  
第2375報(旧暦:8月30日～9月6日/月齢28.7～5.3/潮汐:大潮～中潮)



鹿児島県水産技術開発センター  
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号  
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218  
HP: http://kagoshima.suigi.jp/

## 【海況】

### 黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

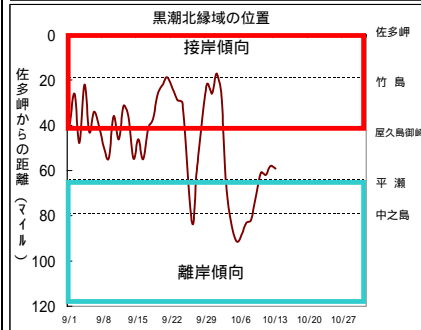
黒潮北縁域は10月13日現在、平瀬の北57マイル付近にある。

### 黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は10月12日現在、19マイル付近にある。

### 定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、黒潮流域では変わらず、中之島、与路島で0.7～0.9 昇温し、その他の海域では0.1～1.1 降温した。平年比較では、黒潮流域、中之島、与路島で“著しく高め”、笠利崎で“かなり高め”となった他は“やや高め”となった。



### 表面水温

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	28.2	+0.0	+1.1	著しく高め
鹿児島	25.3	-1.1	+0.8	やや高め
佐多岬	26.2	-0.1	+0.8	やや高め
竹島	26.8	-0.6	+0.8	やや高め
屋久島御崎	26.8	-0.6	+0.4	やや高め
中之島	28.2	+0.7	+1.5	著しく高め
笠利崎	27.3	-0.6	+1.0	かなり高め
与路島	28.3	+0.9	+1.6	著しく高め
与論	27.5	-1.0	+0.6	やや高め
甕海峡	25.4	-0.5	+0.9	やや高め
甕島西	-	-	-	-

鹿児島 - 那覇定期客船観測は10/12-13  
串木野 - 甕定期客船観測は10/13  
甕島西(浮魚礁)観測は欠測

## 【漁況】

### 定置網

鹿児島湾口部薩摩半島側では、キハダ(6～7kg)が週計で60尾、カハチ(3kg)が1日のみ60尾の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、カマス(5～8kg)が週計で15尾の入網。大隅半島東部海域では、週計で43統がカマス、サリ類中、ソダガツオ主体に27トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でマアジ、タチウオ、ヤマカマス主体に14.9トンの入網。

### キビナゴ刺網

甕海域では、7～13箱/隻/日の漁。西薩南部海域では、2～4箱/隻/日の漁。種子島海域では、多い船で30箱/隻/日の漁。

### トビウオロープ曳網

種子島海域では中ヒを20～30箱/統/日の漁。屋久島海域では中ヒを20～50箱/統/日の漁。

### ブリ銅付け

甕海域では、6kgサイズを多い日で20尾/統/日の漁。西薩南部海域では、4～8kgサイズを100～500尾/統/日の漁。鹿児島湾口部薩摩半島側では、4～7kgサイズを5～40尾/統/日の漁。大隅半島南部海域では、5～6kgサイズを20～30尾/統/日の漁。

(まき網, 樺受網, カツオ竿釣の漁況は下記の記事に記載しています。)

### 業種別・漁港別水揚げ状況

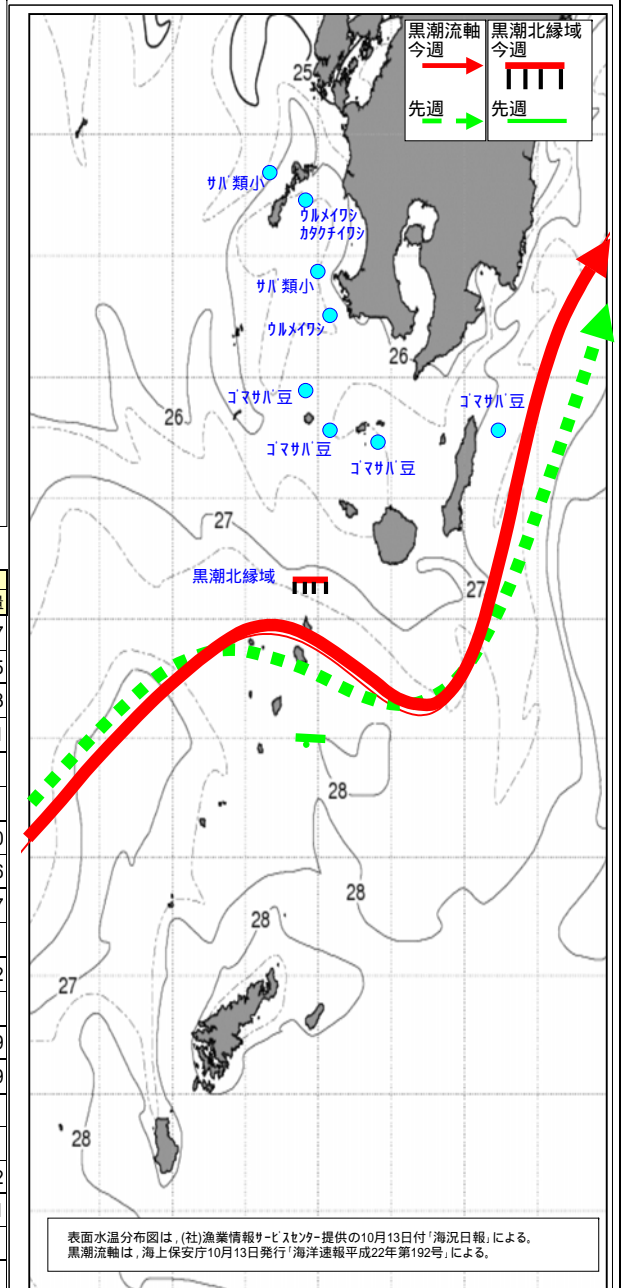
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	評価	前週		前年同期		
								隻数	漁獲量	隻数	漁獲量	
旋網	阿久根	大	1	2	天草沖	ブリ96	1.7	4	136	3	77	
		中	22	266	野間池沖 甕東 甕西	サハ類小35 ウルメイワシ25 カクチイワシ7	12.1	20	253	6	85	
	枕崎	大	12	844	竹島 黒島 坊津沖	ゴマサハ豆84 ウルメイワシ10	70.3	好調	11	938	7	173
		中	34	2,121	竹島 湯瀬 種子島東 坊津沖	ゴマサハ豆90	62.4	好調	24	1,000	42	761
	内之浦	中	0	-			-	-	0	-	0	-
	山川	中	0	-			-	-	0	-	0	-
	計	大	13	846			65.0		15	1,074	10	250
		中	56	2,386			42.6		44	1,253	48	846
	東海旋網	阿久根	1	81		サハ類小71 モロ16 ウルメイワシ9	80.7		0	-	3	87
		枕崎	3	200		ゴマサハ小47 モロ豆22 モロ小11	66.5		0	-	0	-
樺受網	阿久根	58	144	阿久根沖 長島	ウルメイワシ75 モロ11 キビナゴ8	2.5		61	294	43	42	
	内之浦	5	10		ソダガツオ59 ウルメイワシ41	2.1		5	8	0	-	
定置網	内之浦	43	27		カマス34 サハ類中18 ソダガツオ12	0.6		40	54	36	9	
刺網	阿久根	大	62	10	甕 牛深沖	キビナゴ100	0.2		64	11	76	9
		小	0	-			-		0	-	0	-
カツオ竿釣	枕崎	大	0	-			-		0	-	0	-
		小	0	-			-		0	-	0	-
海外旋網	山川	海旋	1	793		カツオ中64 カツオ小21 キハダ14	793.0		0	-	2	812
		中	8	59		キハダ50 カツオ小46	7.4		7	52	2	11
瀬戸内	小	大	1	699		カツオ小53 キハダ28 カツオ中17	699.2		1	476	0	-
		小	0	-			-		-	-	-	-

## パシウカジ情報

流し網では、甕海域で15～30kgサイズを3～20尾/隻/日、西薩海域で20～30kgサイズを多い船で7尾/日、西薩南部海域で20kgサイズを2～3尾/隻/日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側で18～25kgサイズを週計で30尾の漁。

### その他

西薩海域では、ごち網でマイ(0.5～2kg)を10～30kg/隻/日、延縄でキタイ(300g)を50～70kg/隻/日、アカマタイ(400g)を30～50kg/隻/日、イトヨタイ(200g)を30kg/隻/日、底曳網でツヒカイを40～50kg/隻/日、フクかごでサハク(200g)を150kg/隻/日の漁。西薩南部海域では、ごち網でマイ(300g)を30～40kg/隻/日の漁。大隅半島南部海域では、タモすくいでもイロ(250g)を多い船で100kg/日の漁。志布志湾海域では、底曳網でイロ(100～200g)を40～50kg/隻/日の漁。熊毛海域では、曳縄でカマス(7～15kg)を7～8尾/隻/日、一本釣りでもアタイ(1～6kg)を20～30尾/日の漁。奄美南部海域では、一本釣りでタチウオ(0.7～1kg)を3～4日操業で70kg/隻、旗流し釣りでキハダ(30～60kg)を4日操業で10尾/隻、ハチ(10～30kg)を4日操業で20尾/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の10月13日付「海況日報」による。  
黒潮流軸は、海上保安庁10月13日発行「海洋遠程観測22年192号」による。